（家　　屋）

**「審査申出の趣旨及び理由」の欄**

**審査の申出をする家屋について、固定資産評価審査委員会に対し求める結論（当委員会に決定を求める価格）及びその結論を求める理由や根拠等をなるべく具体的に記載してください。記載欄が不足する場合は別紙に記載してください。**

**※　固定資産課税台帳登録価格以外の事項（課税標準の特例の認定、税額、**

**減免の適用など）に対する不服は、審査の申出の対象外（津市長に対する審査請求の対象となります。）です。**

**「口頭による意見陳述」の欄**

**審査は原則、書面で行います。希望により、当委員会に対し口頭で意見を述べることができます。**

**「提出年月日」の欄**

**この審査申出書の提出年月日を記入してください。**

**「代表者等」の欄**

**次の区分により該当する箇所を丸で囲み、住所、氏名等を記載してください。**

**①　審査申出人が法人等の場合・・・・・・・・・・代表者又は管理人**

※　法人の代表者は登記事項証明書、法人でない社団･財団は規約等(写)を添付してください。

**②　審査申出人が総代を互選した場合・・・・・・・総代**

※　総代は総代互選書を添付してください。

**③　代理人が審査の申出を行う場合・・・・・・・・代理人**

※　代理人の資格を証する書面（委任状など）を添付してください。

**「審査の申出に係る固定資産」の欄**

**審査の申出をする家屋について、所在地、家屋番号、固定資産課税台帳に登録された価格を記載してください。**

**審査申出書の記載例（家屋）**

審査申出書は、持参又は郵送にて正副２部提出してください。

また、審査申出書の提出に当たっては、事前に資産税課において評価内容の説明を受けていただきますようお願いいたします。

**「納税者本人」の欄**

**審査申出人（納税者本人）の住所、氏名（法人その他の社団又は財団の場合は主たる事務所の所在地、名称）及び電話を記載してください。**

**令和○○**年**○○**月**○○**日

　　　（宛先）津市固定資産評価審査委員会

　　地方税法第432条第１項の規定により、次のとおり審査の申出をします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 審査申出人 | 納税者本　人 | 住所又は主たる事務所の所在地**津市○○町○○○番地**　電話**○○○ー○○○ー○○○** | 氏名又は名称**○○　○○** |
| 代表者管理人総　代代理人 | 住　所**津市○○町○○○番地**　電話**○○○ー○○○ー○○○** | 氏　名**○○　○○** |
| 審査の申出に係る固定資産 | 所在地 | 家屋番号 | 固定資産課税台帳登録価格（円） |
| **津市○○町○○○番地** | **○○○○** | **000,000,000** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 審査申出の趣旨及び理由（具体的に記入してください。） |
| **（例）この家屋は、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・であるから、令和○○年度固定** |
| **資産課税台帳に登録された価格を○○○，○○○，○○○円に修正するよう求める。** |
|  |
|  |
|  |
|  |
| （納税通知書の交付を受けた日　**令和○○**年**○○**月**○○**日） |
| 口頭による意見陳述 | 求　め　る　・　求　め　な　い |
| 添　付　書　類 | **委任状１部** |

　（注） １　この申出書は、正副２通作成してください。

**「添付書類」の欄**

**この審査申出書に添付する書類（委任状、登記事項証明書など）の名称と部数を記載してください。**

２　この申出書は、１筆ごとに作成してください。ただし、審査申出の趣旨及び理由が同一である場合は、１枚の申出書で複数の筆の審査申出をすることができます。

３　審査申出人が法人の場合又は法人でない社団若しくは財団である場合は、その代表者又は管理人の資格証明書を添付してください。

４　総代を選任した場合は総代互選書を、代理人を立てた場合は委任状を提出してください。